

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	スポーツ医学概論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期	教室名	502教室
担 当 教 員	山根 太治	実務経験とその関連資格	高校ラグビー日本代表, 日本A代表トレーナー(2005年) 日本ラグビーフットボール協会トレーナー部門委員(2013年～) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー, はり師・きゅう師			
《授業科目における学習内容》						
スポーツ現場で見られる体幹、上肢、下肢の代表的なスポーツ外傷・障害(整形外科的疾患)および内科的疾患についての 基本情報を理解し、その予防法や対処法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 授業内課題 30% 2. 期末テスト 60% 3. 出席・平常点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
・リファレンスブック ・文光堂 スポーツ医学概論						
《授業外における学習方法》						
本授業を通じて学んだ内容を自身でさらに深めて専門科目に備え、またスポーツ現場実習において経験した事例を全て正 確に理解するべく努める。						
《履修に当たっての留意点》						
本科目で履修する内容がより詳細な傷害や疾患の予防、救急処置やアスレティックリハビリテーションにつながるよう常にイ メージしておく。頭部外傷や熱中症など重篤な傷害や疾病に関してもよく理解し、現場での効果的な対応に繋げること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 授業を 通じての 到達目標	健康の定義と身体活動の重要性を理解する。		教科書	当該範囲の事前学習	
	各コマに おける 授業予定	スポーツと健康				
第2回	講義 授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で起こりえる内科的疾患のうち、突然死と熱中症 について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および 当該範囲の事前学習	
	各コマに おける 授業予定	スポーツ活動中に多いケガや病気 内科				
第3回	講義 授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で起こりえる内科的疾患のうち、貧血とオーバートレーニ ング症候群について理解を深める。また基本的な整形外科的傷害に ついて理解する。		教科書	前回範囲の復習および 当該範囲の事前学習	
	各コマに おける 授業予定	スポーツ活動中に多いケガや病気 内科・外科				
第4回	講義 授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場で起こりえる傷害の概要を理解する。		教科書	前回範囲の復習および 当該範囲の事前学習	
	各コマに おける 授業予定	スポーツ活動中に多いケガや病気 外科				
第5回	講義 授業を 通じての 到達目標	スポーツ現場での基本的な救急処置について理解する。		教科書	前回範囲の復習および 当該範囲の事前学習	
	各コマに おける 授業予定	スポーツ活動中に多いケガや病気 外科 救急処置				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	アスリートに必要な健康管理体制やメディカルチェックについて学ぶ。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスリートの健康管理			
第7回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	より詳細な急性内科的疾患について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスリートの内科的障害と対策 急性傷害			
第8回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	より詳細な慢性内科的疾患について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスリートの内科的障害と対策 慢性傷害			
第9回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	スポーツにおける重傷外傷について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスリートの外傷・障害と対策			
第10回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	上肢、体幹、下肢のより詳細なスポーツ外傷・障害について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスリートの外傷・障害と対策			
第11回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	アスレティックリハビリテーションの基本的な考え方を学ぶ。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画			
第12回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	ストレッチやテーピングなど、基本的なコンディショニングの手法について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	コンディショニングの手法			
第13回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	食行動異常や睡眠障害など、スポーツ現場で起こりえる精神疾患について理解を深める。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	スポーツによる精神障害と対策			
第14回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	暑熱環境や高地環境で起こりえる問題について理解し対応策を考察する。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	特殊環境下での対応			
第15回	講義実習形式 授業を通じての到達目標	アンチドーピングの意義、仕組みについての基礎を学ぶ。		教科書	前回範囲の復習および当該範囲の事前学習
	各コマにおける授業予定	ドーピング防止			